

(別紙2-3)

JFいきつきグループホームふれあい

事業所名:

目標達成計画

作成日: 令和 6年 10月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	35	・開設当初からの「防災マニュアル」や「施設避難計画（自然災害編、感染対策編）」等があるが、現状に即しておらず、コロナ禍で訓練もできていない為不安がある。 ・現在【BCP(災害編・感染防止編)】として再編中。	・今年度内に【BCP】を「現状に即したもの」として再編完了する。	・現在確定できているプランで本年中に「災害避難訓練」を行い、反省をもとに【BCP】再編を完了させる。 5ヶ月
2	13	・介護保険上必要な「研修」については、部内研修を中心に定期的に行われているが、「部外研修」の機会を増やし、職員の質を高めたい。	・施設として、1年間で最低2つの「部外研修」を確保する	①職員に「受けたい研修」についてアンケートを行う。 (資格研修を含む) ②当施設として必要と思われる「研修」を再検討 ③経営状況に照らし合わせながら、年間2つは「部外研修」を確保する 12ヶ月
3	10	・重要事項説明書において家族等が相談・苦情などを表せる窓口を明記し説明しているが、外部の窓口の記載はない。市町村窓口・外部相談機関等、外部の相談窓口も明記性して家族へ説明する事が望まれる。(外部評価より)	・「国保連合会」等の存在を入居者・家族等に口頭では案内しているが、重要事項説明書や掲示物にも連絡先を含め記載表示し、関係者がより周知できるようにする。	・「重要事項説明書」や「掲示物」に、外部の相談苦情窓口についての連絡先等を記載表示し、みんなが周知しやすいようにする。 2ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。